

(法第28条関係)

## 2020年度事業報告書

令和2年6月1日から令和3年5月31日まで

特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター

### 1. 中間支援NPOとしての組織基盤・組織運営の強化

#### (1) 執行会議機能の強化と職員参加の促進

三役と各事業所の所長クラスを構成員とする執行会議を定期的を開催し、三役・事務局・事業所間の情報共有を図るとともに、ネットワークセンターとしての重要な意思決定を執行会議に委ねることによって、職員参加を促進した。

#### (2) 理事会機能の強化

コロナ禍もあり、理事会については十分に開催することができなかった。

#### (3) 就業規則、賃金規定の改定と36協定の締結

職員にとって働きやすい職場づくりをめざす一環として、就業規則、賃金規定の改定と36協定の締結を行った。

### 2. ふくしま地域活動団体サポートセンター（サポセン）を中心とした事業

福島県からの委託を受けた事業には、①「NPO強化による復興創生事業『NPOマネジメント強化復興加速化事業』」と②「ふるさと・きずな維持・再生支援事業事務業務」があり、それぞれ大きく2つの事業が含まれている。①の事業は「NPO運営力強化支援事業」、「チャレンジインターンシップ事業」、②の事業は「NPO、企業、学生等との連携・協力（マッチング）事業」、「ふるさと・きずな維持・再生支援事業運営委員会業務」である。

#### (1) NPO運営力強化支援事業 表1

NPO運営力強化支援事業においては、専門性の高い講座の開催や情報提供、相談窓口の開設、協働のプラットフォームづくりを進めた。

また、今年度は新型コロナウイルスの影響を受けたNPOの状況をヒアリングし、寄り添う支援も行った。

他に、県内の地域活動団体中間支援センター情報交換会を通して内容を検討しながら、第4回福島県NPOのつどいを開催することで、多様な主体のネットワーク化を図った。

情報発信としては、機関紙『ニュースレター』の年3回発行やホームページの更新などを行った。

## **(2) チャレンジインターンシップ事業 表2**

チャレンジインターンシップ事業としては、11 の受け入れ団体で計 14 名の高校生・大学生・専門学校生がインターンシップ活動を行った。2016 年度 16 団体 32 名、2017 年度 20 団体 47 名、2018 年度 23 団体 47 名、2019 年度 24 団体 55 名と実績を積み上げてきたが、昨年度に関しては新型コロナウイルスの影響もあり、事業実施に関する検討が長期化したことによって事業スタートも遅れ、インターン体験をする学生も減少した。そのような背景がありつつも、オンライン活用などの工夫を重ね、事業を運営した。

## **(3) NPO、企業、学生との連携・協力（マッチング）事業 表3**

NPO、企業、学生との連携・協力（マッチング）事業では、事前アンケート調査（NPO900 団体、企業 3,767 社）、事前講座を経て、NPO と企業の協働マッチング会を開催し、成果事業へとつなげる流れを構築した。

成果としては、株式会社いちいと特定非営利活動法人 Commune with 助産師の協働のほか、複数の事業を立ち上げることができた。また、特定非営利活動法人青陽のマッチング事業の展開を契機に、複数の企業とのパートナーシップが生まれるなど、参加 NPO の事業成果の向上が見られている。

## **(4) ふるさと・きずな維持・再生支援事業運営委員会業務 表4**

ふるさと・きずな維持・再生支援事業は、①東日本大震災による原子力災害にともなう風評払拭への取り組み、②震災を契機とした復興支援への取り組み、③復興・被災者支援を行う団体の取り組みをサポートする中間支援活動を行う団体を支援する福島県の補助事業である。ネットワークセンターは、2019 年度よりこの事業の事務局業務を担い、事業を円滑に行うための事務サポートを行っている。具体的には、採択 22 団体の事業に関する現地調査、会計調査、報告書の確認などを担当した。

表1 ふくしま地域活動団体サポートセンターの事業概要(2020年度)

講座・事業等	実施日等	会場	講師等 (敬称略)	参加 人数	参加 団体
地域活動団体中間支援センター情報交換会	9月24日	オンライン開催	—	15	18
	12月10日	ミュールがくと館	—	21	15
	3月5日	オンライン開催	NPO法人全国災害ボランティア支援団体 ネットワーク 災害対応リーダー 千葉泰彦	18	15
第5回 福島県NPOのつどい	2月25日	福島市市民活動 サポートセンター	NPO法人ココネット・ママ 理事長 首藤亜希子 一般社団法人認知症のひとと家族の会 福島支部 代表 佐藤和子 株式会社仲見世 代表取締役 福地雅人	24	18
NPO相談	4月～3月	—	—	75件	
NPOはじめての一步講座	10月25日	會津稽古堂	NPO法人みんなのひろば 理事長 齋藤大介 スタッフ 内山愛美、小野田早悠里	6	5
助成金・補助金見本市	11月19日	ミュールがくと館	一般財団法人ふくしま百年基金 代表理事 山崎庸貴	21	15
SDGsを楽しく学ぶ講座	12月5日	喜多方市役所	2030SDGs公認ファシリテーター/ アオウゼ事業統括ファシリテーター 馬場雄基	9	8
コミュニティを活用した地域づくり講座	12月12日	南相馬市健康福祉センター 「ゆらっと」	特定非営利活動法人CRファクトリー 副理事長・事業部長 五井渕利明	9	6
税務・会計初級講座	2月5日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	税理士法人さくら会計 代表税理士 加藤英夫	12	11
労務初級講座	2月9日	オンライン開催	宍戸労務管理事務所 社会保険労務士 宍戸 宏行	11	11
オンラインツールを活用しよう！SNS講座	2月19日	オンライン開催	株式会社ソーシャルスピーカー 代表取締役 久野 雅己	15	7
リーダー 共育研修①	1月25日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	特定非営利活動法人岡山NPOセンター 理事長 石原達也	5	3
	2月15日	福島コトひらく (オンラインも同時活用)		10	7
リーダー 共育研修②	2月22日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	特定非営利活動法人ふくしまNPOネット ワークセンター 常務理事 深澤秀樹	5	4
	2月26日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)		7	5
リーダー 共育研修③	2月25日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)	特定非営利活動法人ふくしまNPOネット ワークセンター 常務理事 深澤秀樹	6	4
	3月4日	福島コトひらく、 福島市市民活動サポートセンター (オンラインも同時活用)		10	6
NPO専門家(会計・労務)相談	4月～3月	—	—	9件	
書類精査	4月～3月	—	—	設立認証申請 4件 事業報告書 708件 役員変更・定款 変更 257件 その他405件	
機関紙『ニュースレター』vol.1 『ニュースレター』vol.2 『ニュースレター』vol.3	8月3日	—	—	—	—
	11月2日	—	—	—	—
	3月1日	—	—	—	—

表2 チャレンジインターンシップ事業の概要(2020年度)

参加団体数	参加学生数	成果
12団体 内訳 福島市(3団体)、 南相馬市(1団体)、 二本松市(2団体)、 郡山市(3団体)、いわき市(2団体)	14名 内訳: 高校生8名 大学生 5名 専門学校生 1名 男性 3名 女性 11名	インターン: ①NPOへの理解 よく理解した 53.8% / 理解した 46.2% ②今までより福島県を好きになったか? とても好きになった 61.5% / 少し好きになった23.1% 受け入れNPO団体: 受け入れをしてみてもどのように感じたか? 大変有意義だった 54.5% / 有意義だった 36.4%
事業内容	期間等	備考
受け入れNPO法人募集	7月14日～26日	応募団体:22団体(内 継続団体:12団体、新規団体:10団体)
受け入れNPO法人選定	7月下旬	採択22団体
学生募集	7月27日～8月10日	応募 15名
受け入れNPO法人決定	8月中旬	受け入れ団体 12団体
オリエンテーション	8月18日～21日	オンライン実施
インターンシップ実施	8月下旬～12月下旬 (インターン活動期間)	オンライン実施
メンター情報交換会	11月16日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも活用)
活動報告会・閉校式	12月9日	福島市市民活動サポートセンター (オンラインも活用)
アンケート調査	12月～2021年1月	令和2年度インターン修了生の及び平成27年度からの全ての インターン修了生を対象
新聞・報告書冊子作成	1月～2月	
新聞・報告書冊子配布	3月	

表3 NPO、企業、学生との連携・協力(マッチング)事業業務の概要(2020年度)

事業内容	期間等	備考
事前アンケート調査(県内NPO)	7月23日～9月18日	929団体(回答数164、回答率17.7%)
事前アンケート調査(県内企業)	6月17日～10月12日	7,535社(回答数34、回答率0.5%)
NPO事前準備講座 「アプローチ基本講座」	9月24日	オンライン開催
NPO事前準備講座「アプローチ講座」	10月7日	オンライン開催
NPOプレゼン講座	11月5日	福島市市民活動サポートセンター
	11月10日	会津アピオスペース
	11月11日	いわき産業創造館
	11月12日	福島市市民活動サポートセンター
企業の情報交換会	11月19日	オンライン開催
NPOと企業の協働マッチング会	12月1日	郡山ミューカルがくと館
	12月2日	会津アピオスペース
	12月10日	福島市市民活動サポートセンター
	12月11日	いわき産業創造館
マッチング会後のアフターフォロー	12月12日～2021年3月31日	2021年度も継続中
成果事業	事業実施	4件
	現在進行中・検討中	14件

表4 ふるさと・きずな維持・再生支援事業事務業務の概要(2020年度)

事業内容	期間等	備考
団体募集	3月19日～4月9日	
事業提案書等の応募書類の内容確認	4月中	応募申請書内容確認、採択団体22団体
会計説明会	6月25日	福島テルサ 参加11団体
活動現地調査 事業遂行状況の確認	8月～2月	訪問団体 21団体(1団体は団体からの報告書で代用)
会計現地調査	11月～2021年2月	調査団体 22団体
成果報告交流会	3月19日	オンライン開催
実績報告書の内容確認 活動成果報告書の作成・配布	2021年3月下旬	

### 3. ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務業務（ふるふく） 表5、表6、表7

福島県からの避難者を支援する団体に対する二つの補助金事業の事務局を福島県より受託している。事務業務の概要を表5、県内の避難者・帰還者支援事業を表6、県外の避難者支援事業を表7に示す。

「県内避難者・帰還者心の復興事業」は、県内での避難者・帰還者が主体的に参加し、人と人とのつながりや生きがいをもち、安定的な日常生活を営めるよう、「県外避難者帰還・生活再建支援事業」は、県外避難者が避難先での安心した暮らし、将来的に帰還や生活再建につながるよう、相談、戸別訪問、交流会の場の提供などを趣旨とし、県内外の避難者支援団体等による避難者・帰還者の実情に応じた支援活動へ経費の助成を行う補助事業である。

事務局では申請団体の申請書類の確認や運営委員会審査員資料の作成の他、各採択団体へは事業の趣旨を十分に理解いただいた上で円滑に事業を実施していただけるよう各団体からの問い合わせ対応や提出いただく会計帳簿や報告書類の確認を行った。

また、本年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、これまで対面で行っていた事務説明会や現地訪問調査も一部オンライン対応で実施した。

各採択団体においても、県境及び市区町村を跨ぐ事業や参集型の交流会・相談会等の開催方法の変更やそれらに係る諸手続きを求められ、対応に苦慮されることもあったが、このような状況下であっても避難者・帰還者にとって、人との繋がりが持てる取り組みや支援は不可欠であり、支援事業が継続出来るよう事務サポートに取り組んだ。

表5 ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務業務の概要(2020年度)

事業内容	期間等	備考
令和2年度事業募集	2020年3月23日～4月10日	県内NPO法人等への通知文書発送、令和元年度採択団体へ周知
申請書精査作業～審査委員資料作成	4月1日～5月18日	
事務説明会	8月21日、20日、25日、9月10日	新規採択団体を対象としオンラインにて実施(8月25日のみ対面で実施)
採択団体交付決定通知書等送付	6月26日～7月3日	申請団体へ各通知文書発送
交付団体现地訪問調査	10月21日～2021年3月10日	現地訪問調査22件、事業実施状況調査(オンライン対応)74件、未実施1件
中間報告書精査	11月15日～2020年3月31日	6月～10月分の報告書
実績報告書精査	2020年3月31日～4月28日	11月～3月分の報告書
令和3年度事業募集	2021年3月24日～4月9日	県内NPO法人等への通知文書発送、令和2年度採択団体へ周知
会計報告様式等の改善案提案、作成	2021年2月	会計報告様式、会計事務マニュアル
事務局ウェブサイト管理	通年	<a href="https://www.ff-shien.jp">https://www.ff-shien.jp</a>

表6 ふるさとふくしま交流・相談支援事業(福島県県内避難者・帰還者心の復興事業)(2020年度)

No.	団体所在地	団体	事業
1	福島市	一般社団法人手づくりマルシェ	手づくりのあたたかさで心と心を繋ぐ生きがいづくりコミュニティづくりプロジェクト
2	福島市	一般社団法人 BridgeforFukushima	帰還を考える若者のプラットフォーム事業
3	福島市	特定非営利活動法人笑顔革命	小高ふるさと帰還者等及び県内避難者支援事業
4	福島市	特定非営利活動法人ビーンズふくしま	ふくしまコミュニティ再生～それぞれの望む一歩をそれぞれの歩幅で踏みだすために～
5	福島市	特定非営利活動法人福島就労支援センター	避難者と若者のまなびあい交流事業
6	福島市	特定非営利活動法人福島県レクリエーション協会	笑顔Again!心の元気づくり応援事業R2
7	福島市	ベルフォンテ	飯館村子育て世代コミュニティ創出事業
8	福島市	特定非営利活動法人ふたば創造未来塾	ふるさと双葉を語り、見つめ直そう
9	福島市	特定非営利活動法人POMk Project	つながる寺子屋20
10	福島市	特定非営利活動法人福島ユナイテッドスポーツクラブ	スポーツを通じた避難者・帰還者の健康維持向上とコミュニティ再構築支援事業
11	福島市	女子の暮らしの研究所	女子の暮らしのアーカイブ
12	会津若松市	おおくま町物語伝承の会	大熊町・会津若松市 恩返しプロジェクト
13	郡山市	特定非営利活動法人福島県スポーツマネジメント協会	浪江町健康サポート教室
14	郡山市	特定非営利活動法人富岡町3・11を語る会	富岡町内の新しいコミュニティづくり支援事業～オール富岡をめざして～
15	郡山市	特定非営利活動法人福島住まい・まちづくりネットワーク	避難者・帰還者のためのまちづくり・生活支援事業
16	郡山市	認定特定非営利活動法人未来といのち	福島から伝える・心をつなぐ
17	郡山市	特定非営利活動法人コースター	大学生による双葉郡の帰還者への生活支援・コミュニティづくり事業
18	いわき市	小浜風童太鼓	健康太鼓教室と復興太鼓祭等の開催による生きがいとコミュニティの形成事業
19	いわき市	中央台地区有志の会	被災者・帰還者・地域住民とのコミュニティ形成・交流開催
20	いわき市	特定非営利活動法人いわきフットボールクラブ	被災者の健康維持向上とコミュニティ再生支援事業
21	いわき市	特定非営利活動法人いわき緊急サポートセンター	笑顔で一歩ふみ出す心の居場所づくりと地域相談支援プロジェクト
22	いわき市	特定非営利活動法人Global Mission Japan	生き生きフクシマONE VOICE
23	いわき市	特定非営利活動法人コーチズふくしま	避難者、帰還者のための生きがいづくり事業
24	いわき市	特定非営利活動法人フラガールズ甲子園	フラによる避難者の心と身体の支援事業
25	相馬市	特定非営利活動法人相馬はらがま朝市クラブ	コミュニティ創出プロジェクト
26	相馬市	特定非営利活動法人 野馬土	“野馬土”からつながる避難者・帰還者交流支援事業
27	相馬市	浪江まち物語つたえ隊	浪江まち物語 紙芝居・アニメーションで絆づくり事業
28	二本松市	特定非営利活動法人あだたら青い空	被災者支援リフレッシュ・ハイキング、ウォーキング事業
29	二本松市	特定非営利活動法人がんばろう福島、農業者等の会	若い世代の女性避難者が考えた!避難生活の中で孤独や不安を解消する事業
30	二本松市	特定非営利活動法人ライフケア	歌声サロンで元気づくり、スタディツアーでづくり事業
31	二本松市	まちづくりNPO新町なみえ	新ぐるりんこ移動支援事業と避難者の心と身体の健康増進・絆づくり
32	南相馬市	コトノハプロジェクト	被災地の文化を次世代に繋げるためのプロジェクト
33	伊達市	特定非営利活動法人りょうぜん里山がっこう	復興をねがう親子とつながり、笑顔で子育て事業
34	伊達市	福島こどものみらい映画祭実行委員会	避難者の心の復興と世代を超えた地域の絆とふるさとを結ぶ映像文化事業
35	伊達市	Life for Mothers	多世代交流で帰還者と地域をつなぐ居場所運営事業
36	大玉村	一般社団法人ちろる	避難者同士及び避難者と二本松市民、学生交流促進事業
37	楢葉町	一般社団法人福島地域サポートセンター	被災地でのコミュニティの維持
38	富岡町	学校法人堀内学園 富岡幼稚園	生きる力
39	浪江町	チームなみえG&B	浪江町帰還住民による「古くて新しいふるさと浪江作り」を目指す活動その3「ずっとG&Bへ」
40	葛尾村	一般社団法人葛力創造舎	葛尾村の結文化体験による多世代交流事業
41	葛尾村	一般社団法人葛尾むらづくり公社	かつらおコミュニティ再生事業
42	飯館村	あづまるネット実行委員会	被災12市町村を結ぶ被災者自立のためのネットワーク配信事業
43	飯館村	いいいたてネットワーク	生活に彩りと癒しプロジェクト& #でつながる「いいいたてフォト交流」
44	宮城県	一般社団法人復興支援士業ネットワーク	アロマオイルを使ったクラフトと対話することで心と体を癒す
45	宮城県	Café de FUKUSHIMA	帰還先・避難先(福島県内全域)での新コミュニティ作り
46	宮城県	こどもミュージカルプロジェクト	子どもの笑顔元氣ミュージカルin南双葉
47	宮城県	公益財団法人音楽の力による復興センター・東北	音楽と交流によるコミュニティ形成のためのミニコンサート・うたごえサロン事業
48	東京都	特定非営利活動法人日本臨床研究支援ユニット	富岡あんしんプロジェクト ステージ4
49	新潟県	特定非営利活動法人おぢや元氣プロジェクト	東日本大震災10周年復興祭「心の駅」交流事業

表7 ふるさとふくしま交流・相談支援事業(福島県県外避難者帰還・生活再建支援)(2020年度)

No.	団体所在地	団体	事業
1	青森	特定非営利活動法人 国際ボランティアセンター青森	繋がろう！続けよう！福島～青森交流・相談支援事業
2	青森	社会福祉法人弘前豊徳会	青森県弘前市の介護施設に避難入所した要介護者等に係る帰郷支援事業
3	宮城	一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム	旧知との絆を取り戻すための県域を越えた避難者広域交流会の開催および、避難者の想いを支援者に伝える情報発信支援事業
4	秋田	東日本大震災による避難者を支援する秋田県南連絡協議会	東日本大震災による避難者を支援する秋田県南連絡会議
5	山形	特定非営利活動法人フードバンク山形	生きがい再建プロジェクト
6	山形	特定非営利活動法人 やまがた絆の架け橋ネットワーク	福島こころの公民館を活用した避難者見守り・交流事業
7	山形	ハチドリ一滴の会	体験と交流の充実、生活サポート事業
8	山形	ふらっと☆輝くママの会	つながろう輝こう 福島～山形を結ぶ交流・相談・見守り事業
9	茨城	一般社団法人ふうあいねっと	孤立防止のためのネットワークづくり
10	茨城	元気つく場会	「元気つく場会」が主催および協力する避難者支援事業
11	茨城	特定非営利活動法人 フュージョン社会力創造パートナーズ	茨城の魅力を知る避難者主体の交流会事業、及び戸別訪問事業
12	栃木	とちぎ暮らしネットワーク	生きがい・支え合い「おたがいさま」事業
13	栃木	ふくしまあじさい会	ふくしまあじさい会交流事業
14	埼玉	一般社団法人埼玉県労働者福祉協議会	ふくしまと繋がる・福島とつなげるプロジェクト2020
15	埼玉	NPO法人加須ふれあいセンター	双葉町から避難された方々の帰還・生活再建に寄り添う事業
16	埼玉	ここカフェ@川越	ここカフェ@川越
17	埼玉	震災支援ネットワーク埼玉	首都圏避難者の生活再建に寄り添う事業
18	埼玉	特定非営利活動法人NPO埼玉ネット	2020年度県外避難者支援及び支援団体ネットワーク構築事業
19	埼玉	特定非営利活動法人すぎとSOHOクラブ	県外避難者暮らし安心サポート事業～あんサポふくしまプロジェクト～
20	千葉	竹宵の会	にんじんカフェ
21	千葉	特定非営利活動法人 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	福島への思いを大切に、千葉での暮らしを支えるプロジェクト2020
22	千葉	東日本大震災復興支援松戸・東北交流プロジェクト	「3・11から学んだこと伝えたいこと」自立と生活再建支援プロジェクト
23	千葉	わかば「お茶っこ」しよう会	地域みんなで震災支援「お茶っこ」
24	東京	特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センター	首都圏の避難者の生活再建とコミュニティ活動支援事業
25	東京	特定非営利活動法人子どもプロジェクト	避難親子の心と体のケア、居場所づくり
26	東京	むさしのスマイル	福島県県外避難者帰還・生活再建支援事業
27	神奈川	特定非営利活動法人 かながわ避難者と共にあゆむ会	神奈川県内の避難者生活再建支援と福島県内の市民との市民同士の交流促進事業
28	新潟	特定非営利活動法人スマイルサポート新潟	新潟避難者サポートオーガナイズ強化事業2020
29	静岡	しずおかおちゃっこ会	しずおかおちゃっこ会
30	静岡	SAVE IWATE しずおか	しずおか避難者交流コミュニケーション事業
31	静岡	特定非営利活動法人地域づくりサポートネット	ふじのくに避難者帰還・生活再建支援事業
32	愛知	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード	県外避難者の暮らしを応援する事業
33	京都	一般社団法人みんなの手	県外避難者の生活安心サポート事業・帰還支援事業
34	京都	笑顔つながろう会	輪を広げ共に歩む交流事業
35	京都	特定非営利活動法人和	関西地区の避難者の生活再建サポート・コミュニティ支援事業
36	大阪	特定非営利活動法人全日本企業福祉協会	避難を継続する県外避難者への訪問・相談・元気づくり交流会事業
37	大阪	NPO法人広域避難者支援センター関西西	避難者と福島をつなぐかけはし事業
38	大阪	関西広域避難者支援センター (らいふく)	関西にいる避難者の生活再建とふるさとプラン事業
39	大阪	まるっと西日本	県外避難者つながる情報支援事業
40	兵庫	三田を知る会	避難サポート交流カフェ&交流会開催等事業
41	兵庫	東日本大震災避難者支援会 さとのわ	兵庫県避難者の心はぐくむ交流事業
42	兵庫	今と未来の笑顔	福島県からの避難者が笑顔で暮らせるサポート事業
43	岡山	一般社団法人ほっと岡山	ふるさとふくしま・かけはしプラン2020
44	広島	ひろしま避難者の会「アステカ」	ひろしま避難者・安心生活サポート事業
45	香川	NPO法人 福島の子どもたち香川へおいでプロジェクト	福島と香川をつなぐ避難家族サポート事業
46	福岡	一般社団法人バックアップ	避難者支援事業(九州)
47	宮崎	『うみがめのたまご』～3.11ネットワーク～	九州とふくしまを結ぶ「心のかけはし」事業
48	沖縄	福島避難者のつどい 沖縄じゃんがら会	避難者支援ネットワークの構築及び避難者コミュニティ強化事業

#### 4. 福島市市民活動サポートセンター（ふくサポ）を中心とした事業

##### (1) 福島市市民活動サポートセンターの管理・運営 表8、表9

福島市よりの指定管理者として、福島市市民活動サポートセンターの管理・運営を行った。表8に2020年度のふくサポの利用状況を示す。来館者18,437人（前年度比50.4%減）、交流広場利用者3,706人（同19.3%減）、会議室等利用団体2,169団体（同12.3%減）であり、いずれも前年度よりも減少している。この減少は、新型コロナウイルスの影響を受けての減少、2度の休館、利用制限や利用時間短縮などが要因となっている。

3～5月の昨年度との比較をするとゆるやかだが、利用者が増えている。しかし、オンラインなどの導入で活用しなくてもよい状況を体験したことにより、利用者の状況をもとに戻すのは困難と思われ、何らかの対策を考える必要がある。

福島市市民活動サポートセンターでは、福島市からの委託事業である市民活動ステップアップ講座（3回）、NPOマネジメント講座（4回）、市民活動講演会（1回）のほか、指定管理者の自主企画として、実践講座（2回）、まちづくりトークカフェ（3回）などを実施した。また、ふくしま市民活動フェスティバル2020の事務局を担った。このほか、情報紙『ふくサポ通信』を年6回発行した（表9）。

##### (2) タケダ・いのちとくらし再生プログラム「ふくしまNPO経営ゼミ」

日本NPOセンターが東日本大震災の復興支援として実施する「タケダ・いのちとくらし再生プログラム」の組織基盤強化事業の企画・実施を受託した。これは、福島県で復興支援活動を行うNPOの代表者・事務局長クラスの人材育成事業であり、ゼミ生が自発的に学びの内容や方法を検討しながら、1年間、プログラムを展開していくものである。2020年度は「コミュニティワーク」を大きなテーマとし、ゼミ生それぞれの小テーマを設け、実践に活かせる学びを行った。

ゼミ生所属団体は、特定非営利活動法人青空保育たけの子、こおりやま子ども・若者ネット、特定非営利活動法人ココネット・ママ、特定非営利活動法人チームふくしま、特定非営利活動法人みんなのひろば、一般社団法人南相馬市パブリックトラストである。当センターは福島県における事務局を担った。

表8 福島市市民活動サポートセンターの利用状況

項目	2018年度	2019年度		2020年度	
	N	N	対前年度増減率(%)	N	対前年度増減率(%)
来館者数(人)	44,417	37,197	-16.3	18,438	-50.4
交流広場利用者数(人)	4,978	4,593	-7.7	3,706	-19.3
会議室・多目的ホール利用団体数(団体)	2,605	2,472	-5.1	2,169	-12.3
印刷利用件数(件)	187	127	-32.1	128	0.8

注：各年度とも当年6月～翌年5月として集計



表9 福島市市民活動サポートセンターの事業概要(2020年度)

業務種別	事業・講座等	実施日等	会場	講師等 (敬称略)	参加人数 等
指定管理 業務	福島市市民活動サポートセンター 登録団体交流会	新型コロナウイルスの 影響で中止	-	-	-
市民活動 ステップ 講座 (受託業 務)	初歩から学ぶNPOいろは塾	2020年9月25日	福島市市民活動 サポートセンター	福島市政策調整部地域協働課 井上大二郎氏 福島市市民活動サポートセンター所長 内山愛美	17名
	プロが教える広報講座 ～魅力的な広報とは?～	2020年10月23日		株式会社福島民報社広告局長 渡辺一志氏	34名
	防災対応講座 ～身近で無理せず、できることから始めよう!～	2020年12月11日		JVOAD災害対応リーダー 千葉泰彦氏	22名
NPOマネ ジメント 講座 (受託業 務)	SNS活用講座	2020年8月28日		合同会社のりぷろ 代表 佐藤慎子氏	20名
	税務・会計講座	2020年10月9日		有限会社コスモ会計 税理士 菅野仁氏	30名
	パワーポイント講座	2020年10月10日		てつがくカフェ@ふくしま世話人、元福島 市市民活動サポートセンタースタッフ 石井貴幸氏	29名
	組織の基盤強化の方法を学ぼう!	2020年12月4日		NPO組織基盤強化コンサルタント office musubime代表 河合将生氏	21名
市民活動 講演会等 業務 (受託業 務)	活動をブランド化しよう!	2020年11月8日		株式会社コムニス 代表取締役 スピーチライター 藤山洋介氏	31名
自主事業	実践講座① 講演会「ピンチをチャンスに!!～風雲児の種は貴 方の中にある～」	2020年11月28日		特定非営利活動法人ふくしまNPOネッ トワークセンター常務理事 深澤秀樹	23名
	実践講座② 総会資料などの報告書作成のための講座	2021年2月18日		福島市政策調整部地域協働課 井上大二郎 福島市市民活動サポートセンター所長 内山愛美	26名
	まちづくりトークカフェ① 活動が楽しくなるスマートフォン講座	2020年9月10日	Softbank CSR部	20名	
	まちづくりトークカフェ② 認知症について考えよう!	2020年9月12日	公益社団法人 認知症の人と家族の会福島支部 代表 佐藤和子氏	9名	
	まちづくりトークカフェ③ ゲームを楽しみながらSDGsを学ぼう!	2020年3月20日	2030SDGs公認ファシリテーター 馬場雄基氏	10名	
	受託業務	タケダ いのちとくらし再生プログラム NPO経営ゼミ 参考:下記※1	2020年4月1日～ 2021年3月31日	協働 NPO法人日本NPOセンター	ゼミ生6名
助成事業	東日本大震災現地NPO応援基金 大和証券フェニックスジャパン・プログラム2020 「復興連携の核となるスタッフの育成計画」 参考:下記※2	2020年10月1日～ 2021年9月1日	事務局 NPO法人日本NPOセンター	—	
サポート 業務	ふくしま市民活動フェスティバル2020 (事務局運営)	2020年11月4日～ 11月15日	福島市市民活動 サポートセンター/ まちなか交流施設 「ふくふる」	主催 ふくしま市民活動フェスティバル 2020実行委員会 共催 福島市	22団体 来客877名
指定管理 業務	情報紙「ふくサポ通信」vol.90	2020年4月30日	-	-	-
	vol.91	2020年6月30日	-	-	-
	vol.92	2020年8月31日	-	-	-
	vol.93	2020年10月30日	-	-	-
	vol.94	2020年12月28日	-	-	-
vol.95	2021年2月28日	-	-	-	

※1. ゼミ生所属団体は、特定非営利活動法人青空保育たけの子、こおりやま子ども・若者ネット、特定非営利活動法人ココネット・ママ、同チームふくしま、  
同みんなのひろば、南相馬市バブリックトラストである。なお、当センターは福島県における事務局である。

※2. 2名を育成対象者とし、2名のスーパーバイザー指導のもと、講座受講、先輩職員との業務同行・振り返り、モデル事業の視察などを行い、育成プログラムとして学んだ。

### (3) 大和証券フェニックスジャパン・プログラム「復興連携の核となるスタッフの育成計画」

日本NPOセンターが東日本大震災の復興支援として実施する「大和証券フェニックスジャパン・プログラム」助成金を獲得し、復興連携の核となるNPO支援センターとなるべく、スタッフ育成計画を立て、講座や勉強会を実施し、専門スタッフの伴走、他組織へスタッフを派遣するインターンシップ体験を計画としている。今年度は、講座参加と育成対象者とスーパーバイザーとの振り返りをおもに行った。

## 5. ふくしま情報ステーションを中心とした事業

### (1) ふくしま情報ステーションの管理・運営 表10、表11

福島市からの委託を受け、まちの駅ふくしま情報ステーションの管理・運営を行った。2020年度の利用状況は、訪問者 46,498人（前年度比13.3%増）、ホームページアクセス数 2,803件（前年度比28.2%減）であった。

4月13日～5月16日、12月28日、1月4日～11日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ふくしま情報ステーションは臨時休館となった。

FMポコへの出演は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から出演から原稿提供に変更するなど状況に鑑みながら、情報発信に努めた。

### (2) まちの駅ネットワークふくしまの支援 表11

まちの駅ネットワークふくしまの事務局として、駅長会議を運営した。

表10 ふくしま情報ステーションの利用状況(2020年度)

内容	2019年度		2020年度	
	人数	人数	人数	対前年度増減率(%)
訪問者	観光案内	987	927	-6.1
	温泉案内	83	94	13.2
	交通・地図案内	373	309	-17.2
	イベント案内	764	823	7.7
	食事案内	225	141	-37.3
	外国人	70	28	-60
	NPO市民活動	33	12	-63.6
	コラッセ案内	511	816	59.7
	その他	389	1,305	335
	資料持ち帰り	37,616	42,043	11.8
計	41,051	46,498	29.7	
ホームページアクセス数(件)	3,906	2,803	-28.2	

注：両年度とも当年6月～翌年5月として集計(集計方法に若干の変更あり)

表11 ふくしま情報ステーションの業務概要(2020年度)

事業等	開催日時	会場等	参加人数
第42回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2020年7月30日	福島市市民活動サポートセンターA会議室	16
第43回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2020年9月24日	福島市市民活動サポートセンターA会議室	17
ふくしま市民活動フェスティバル2020	2020年11月4日～15日	福島市市民活動サポートセンター、福島市まちなか交流施設「ふくふる」	2
まちの駅ネットワークふくしま駅長会議事前ミーティング	2020年11月17日	バセナカMisse	5
第44回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2020年11月26日	福島市市民活動サポートセンターA会議室	14
第45回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2021年1月28日	書面開催	-
まちの駅ネットワークふくしま駅長会議事前ミーティング	2021年3月19日	バセナカMisse	3
第46回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2021年3月25日	福島市市民活動サポートセンターA会議室	13
福島大学附属小学校児童作品展	2021年4月3日～30日	ふくしま情報ステーション	171
まちの駅ネットワークふくしま駅長会議事前ミーティング	2021年5月20日	バセナカMisse	3
まちの駅ネットワークふくしま令和3年度定時総会 第47回まちの駅ネットワークふくしま駅長会議	2021年5月27日	福島市市民活動サポートセンターA会議室	17
コラッセ内情報交換会	月1回	コラッセふくしま	1
FMポコ「ふくしま情報ステーションだより」出演	第2、第4金曜日	FMポコ	2

## 6. まちなか交流施設事業

### (1) まちなか交流施設運営業務（令和2年度まちなか交流施設運営業務委託）

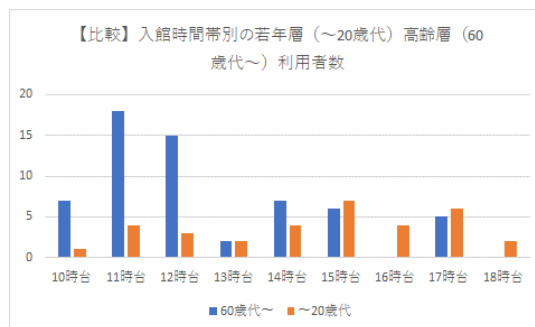
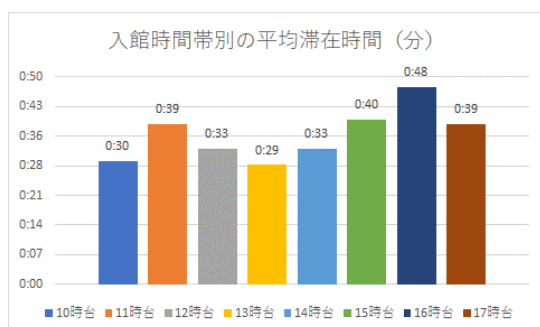
#### 1) 施設管理業務

- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2020年4-5月と2021年1月に臨時休館（計39日）。開館後は交流エリア12名、多目的ルーム5名の人数制限を運用。
- 8～11月の利用者数は平均50人/日程度、冬期（12月、2～3月）も40人/日を維持。利用日（平日）や時間帯（昼食時）に偏りはあるものの一定のニーズに対応している。

	4月	5月	6月*	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開館日数	19	12	30	31	31	30	31	30	27	20	28	31
利用者数	467	248	1036	1279	1490	1512	1596	1577	963	603	1037	1295
うち “おひとりさま”			430	603	763	672	746	684	518	370	574	718
			41.5%	47.1%	51.2%	44.4%	46.7%	43.4%	53.8%	61.4%	55.4%	55.4%

\*6/3～集計基準を変更しています

- 施設利用の質的側面（過ごし方等）を把握する目的で、利用者の滞在時間調査を実施（2021.1-2月）。市担当課、スタッフ間で利用実態に関する共通認識が形成された。



#### 2) 情報案内等業務

- 公式HP開設（2020.7）、公式ロゴ発表（2021.3）。
- 来館者に対する案内、情報提供や電話対応のほか、SNSを通じた情報発信を行った。

公式HP	ページビュー	2477回	開設 2020.7-2021.3
Facebook	新規投稿	165件	2020.4-2021.3
	新規フォロワー	139人 / 522人中	
Twitter	新規投稿	600件	
	新規フォロワー	489人 / 755人中	
スタッフブログ	新規投稿	79件	開設 2020.7-2021.3

#### 3) 施設の貸出し及び利用促進業務 および 4) 使用料の徴収及び納入業務

- 2020年6月～条例施行に伴い、有料での施設貸出しを開始。コロナ禍のもとで企画の“持ちこみ”は減退したが、“持ちかけ”することで関係構築から企画実施に結び付けた。

施設使用申請*回数(2020.4-2021.3)	交流エリア	49件	展示スペース**	21件	多目的ルーム	31件
*実際の使用回数とは異なる			**場所区分無し			

#### 5) 市民交流推進業務

- 運営協議会の運営 

ふくふる活用検討会	5回	小会合/ワークショップ等	4回
-----------	----	--------------	----
- 利用者の属性（“おひとり様”）や地域性（“まちなか”）に関する共通理解が得られた。

- ・ (2) 令和2年度よつかど本棚事業業務委託参照

## (2) 令和2年度よつかど本棚事業業務委託

### 1) 交流事業

- ・ 本棚の設置は“おひとり様”との接点や施設利用者同士がつながり合うきっかけをもたらし(同人誌創刊など)、コミュニティ醸成に貢献した。

蔵書数*	持寄	24冊	貸出冊数	24冊	* 2020.6-2021.3
	紹介(購入)	46冊	感想カード記入	24件**	** 2021.3.18現在

### 2) 交流イベント

- ・ 施設利用者(共同企画者)の提案により座談会を開催。幅広い世代の参加のもと、初対面の者同士が気兼ねなく会話を楽しむ空間が生まれている。

座談会*開催	7回	参加者	のべ36人	* 2020.9-2021.3
--------	----	-----	-------	-----------------

### 3) 展示事業

- ・ 館内有休スペース(北側ウィンドウ、東側ウィンドウ両端など)を活用。協力者との関係構築と相互理解の推進がはかられた。

場所	会期	協力	タイトル
北側ウィンドウ	2020.11-2020.12	桜の聖母短期大学	作品展『ふくふる賞「道」』
北側ウィンドウ	2021.1-2021.3	福島学院大学	本の名言『出会って 話して ふきだし展』
北側三角コーナー	2020.12-2021.2	ぶつくしまふくしま	にたものさがし
北側三角コーナー	2021.2-2021.3	ぶつくしまふくしま/ふくしま 民話茶屋の会	福島の民話『信夫の三狐』
東側ウィンドウ端	2021.2-	個人	写真展『本町よつかどの歴史シリーズ』

## 7. 助成金事業 表12

ふくしま元気市民活動助成金(上限10万円)は応募6件に対して3件、のっぽ基金助成金(上限100万円)は応募7件に対して2件の助成を行った。また福島銀行によるふくぎんみんなのサポート市民活動助成金については、当センターが募集・審査等の運営を担い、応募11件に対して5件の助成を決定した。

表12 ふくしまNPOネットワークセンターの助成金事業(2020年度)

助成金の種別	助成対象団体	事業	助成金額
ふくしま元気市民活動助成金	タオル帽子会あいづ	タオル帽子の製作とがん患者等との交流促進事業	100,000
	一般社団法人 はーぐる	妊娠葛藤相談窓口の運営とその周知活動	97,700
	特定非営利活動法人 喜多方市民活動サポートネットワーク	若者による観光ガイド「さくらメイト2021」養成講座	100,000
福島銀行 ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金	NPO法人 3.11こども文庫	3月11日の、あのね、#10	100,000
	特定非営利活動法人 ままはーと	重症心身障がい児の卒園・満了式事業	100,000
	すかがわ子育てネットワークTUNAGU	こどもたちと考える 環境によいこと ～持続可能な地域社会をめざして～	100,000
	福島南子ども劇場	福島南子ども劇場第33回地域公演「おはやし劇場だだすこだんだん」	100,000
のっぽ基金助成金	特定非営利活動法人 ヒューマン・ネットワークふくしま	ラジオ特別番組「音で歩く福島の街道」の制作・放送	100,000
	傾聴ボランティアさくら	オンラインによる傾聴ボランティア人材育成講座と傾聴ボランティアの実践	803,000
	一般社団法人 福島県チャイルドライン推進協議会	一般社団法人 福島県チャイルドライン推進協議会	1,000,000

注1: 応募件数は、ふくしま元気市民活動助成金6件、ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金11件、のっぽ基金助成金7件である。  
注2: ふくぎんみんなのサポート市民活動助成金については、ふくしまNPOネットワークセンターは募集・審査等の運営業務を担っている。

## 8. 行政・NPO・企業との連携・協働とネットワークの構築

### (1) 受託・指定管理事業 表13

ふくしま地域活動団体サポートセンターの受託、福島市市民活動サポートセンターの指定管理を中心に、多様な主体との連携・協働を深め、外部資金を得てきた。他団体から受けた助成金を含めて、これら外部資金による事業の概要についてはすでに述べたとおりである。

表13 ふくしまNPOネットワークセンターの受託事業等(2020年度)

種別	名称	委託者等	期間	主管部署
委託	まちなか駅「ふくしま情報ステーション」管理運営業務	福島市	2020年4月1日 ～2021年3月31日	ふくしま情報ステーション
			2021年4月1日 ～2022年3月31日	
指定管理	福島市市民活動サポートセンター指定管理業務	福島市	2020年4月1日 ～2021年3月31日	福島市市民活動サポートセンター
			2021年4月1日 ～2022年3月31日	
委託	市民活動支援講座業務	福島市	2020年4月1日 ～2021年3月31日	福島市市民活動サポートセンター
			2021年4月1日 ～2022年3月31日	
	まちなか交流施設運営業務	福島市	2020年4月1日 ～2021年3月31日	まちなか交流スペース
			2021年4月1日 ～2022年3月31日	
	よつかど本棚事業業務	福島市	2020年9月30日 ～2021年3月19日	
	NPO強化による復興創生事業 「NPOマネジメント強化復興加速化事業」業務	福島県	2020年4月1日 ～2021年3月31日	ふくしま地域活動団体サポートセンター
	NPO強化による地域活性化事業 「NPO活動促進事業」業務	福島県	2021年4月1日 ～2022年3月31日	
ふるさと・きずな維持・再生支援事業事務業務	福島県	2020年4月1日 ～2021年3月31日		
	ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務業務	福島県	2020年4月1日 ～2021年3月31日	ふるさとふくしま交流・相談支援事業事務局
			2021年4月1日 ～2022年3月31日	

### (2) 行政等の各種審議会・委員会等への参画 表14

福島県、福島市をはじめ、社会福祉協議会、共同募金会など公共的な団体の各種委員会・協議会に、中間支援組織の資格において、参画を要請されている。

表14 ふくしまNPOネットワークセンターの理事等による各種委員会等への参画状況(2020年度)

委員会等の名称	参画した理事等	任期	所管部署
福島県社会福祉協議会 ボランティア活動推進委員会	職員 小野田早悠里	2021年4月1日 ～2023年3月31日	社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
福島市中心市街地活性化協議会	副理事長 菅野真	2019年4月1日 ～2021年3月31日	福島商工会議所 総合企画部
社会福祉法人福島県共同募金会 評議員	理事長 牧田実	2017年4月1日 ～2021年6月	社会福祉法人 福島県社会福祉協議会
福島県道路交通環境安全推進連絡会議 ・アドバイザー会議	理事長 牧田実	2020年度	国土交通省東北地方整備局 福島河川国道事務所
会津若松市行政提案型協働モデル事業 協働パートナー選考審査会委員	理事 内山愛美	2020年4月 ～2021年3月	会津若松市企画制作部 企画調整課 協働・男女参画室
福島市安全で安心なまちづくり推進協議会 委員	理事 遠藤ヒロ子	2018年4月1日 ～2022年3月31日	福島市 市民・文化スポーツ部生活課
福島県行政改革推進委員	理事 内山愛美	2020年11月19日 ～2022年11月18日	福島県総務部人事総室行政経営課
福島市勤労青少年ホーム運営委員会	職員 野地理恵子	2020年8月25日 ～2022年3月31日	福島市商工観光部産業雇用政策課
福島市働く婦人の家運営委員会	職員 加藤麻子	2020年8月25日 ～2022年3月31日	福島市商工観光部産業雇用政策課

### 3) ふくしま NPO ネットワークセンターが会員となっている団体 表15

友好関係にある複数の特定非営利活動法人、社団法人等の正会員・賛助会員となり、連携・協力の関係を築いている。

表15 ふくしまNPOネットワークセンターが会員となっている団体一覧(2020年度)

団体の名称	会員種別	会費等
福島市男女共同参画センター使用団体連絡協議会	登録団体	500円/年
特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター	賛助会員	5,000円/年
一般社団法人ふくしま連携復興センター	賛助会員	6,000円/年
特定非営利活動法人日本NPOセンター	会員	10,000円/年
NPO法人会計基準協議会	会員	30,000円/年
まちの駅ネットワークふくしま	会員(ふくしま情報ステーション)	3,600円/年
	会員(福島市市民活動サポートセンター)	3,600円/年
FMポコサポートクラブ	会員	6,000円/月

### (4) 他団体の主催事業・講座等への理事・職員の参加 表16

中間支援組織の構成員にとって、研修や講座への参加は重要な学びと情報交換の場となる。ネットワークセンターでは、業務に支障のない限り、積極的な参加を勧めている。

表16 他団体の主催事業・講座等への理事・職員の参加(2020年度)

事業名	参加者	開催日	開催場所
OJTだけでは身に付かない！NPO基礎力が育つ「新任スタッフ研修」	職員 安増恵子 職員 佐藤晃 職員 齋藤芳明	2020年7月2日	WEB開催
目の前の人の本当のニーズをしっかりとつかむ一心を支える・心を育てる「聴くチカラとファシリテーション」	職員 渡邊久美子	2020年7月28日	WEB開催
NPO支援センター初任者研修会2020	職員 安増恵子 職員 穴戸恵理 職員 井上大生 職員 阿部弘一	2020年9月4・16日	WEB開催
よこはまNPO会計セミナー	職員 小野田早悠里	2020年9月8・15・29日 10月6日	WEB開催
NPOと行政の対話を促進するための連続講座オンライン	職員 安増恵子 職員 佐藤晃 職員 小野田早悠里	2020年9月25日	WEB開催
NPOと行政の対話を促進するための連続講座オンライン	職員 佐藤晃 職員 小野田早悠里	2020年10月2日	WEB開催
NPOと行政の対話を促進するための連続講座オンライン	職員 渡邊久美子 職員 小野田早悠里	2020年10月16日	WEB開催
トヨタ財団国内助成公募プログラム説明会	職員 渡邊久美子	2021年5月14日	WEB開催
とうほくNPOフォーラムin南相馬2020	職員 渡邊久美子	2021年5月26日	WEB開催

9. 組織運営のための会議 表17

表17 ふくしまNPOネットワークセンターの会議開催状況(2020年度)

種別	名称	年月日	場所	議案
総会	通常総会	2020年8月1日	福島市市民活動サポートセンター	①2019年度事業報告の件 ②2019年度活動決算の件 ③役員選任の件
理事会	第1回	2020年6月24日	福島市市民活動サポートセンター	①2020年度の役員体制について ②2020年度通常総会について
三役会		6/1・8 7/13・21 8/20 9/18 10/26 11/2・26 12/1・21 1/20・29 2/2・8・16 3/15 4/19 5/17	各所	適時課題
執行会議		6/8 7/13 8/20 9/18 10/26 11/26 12/21 1/20 2/16 3/15 4/19 5/17	各所	適時課題